



秋間梅林

～ぐんま三大梅林のひとつ、秋間梅林で“梅体験”～

榛名梅林・箕郷梅林と合わせてぐんま三大梅林と言われている秋間梅林は、東日本一の出荷量を誇り、また、群馬の梅は、和歌山県に次いで生産量全国第二位となっています。

開花時期の2月中旬～3月には、約35000本の紅白梅が咲き誇る秋間梅林で、地元梅農家の方々と触れ合い、梅体験を楽しんでみるのはいかがでしょうか。



—秋間梅林へのアクセス—

群馬県安中市西上秋間大吹672

北陸新幹線安中榛名駅よりバスで約10分

JR安中駅よりバスで約20分

上信越自動車道松井田妙義インターよりバスで約20分

秋間梅林でできる体験プログラム

秋間梅林散策と梅シロップづくり

「梅の未来を考える」をコンセプトに、出荷できない梅を冷凍し、その冷凍梅でお菓子や梅ジュースなどの加工品を作っています。その加工品に使われる梅シロップを梅農家の方と交流しながら作れるプログラムです。梅を使った手作りお土産はいかがでしょうか。

(所要時間) 60分

(受付期間) 4・5・6・7・8月(要相談)

(料金) 1500円

梅の商品を食べくらべ付き3000円

(受け入れ人数) 要相談



シルクアレルギー、バラ科アレルギーの有無を確認させていただいています。

秋間梅林散策と梅染体験

秋間梅林では、20年以上前、梅農家が閑散期に梅の枝で染めた梅染めを観梅時期に販売し、生計を立てていた歴史がありました。伝承が途絶えかけた梅染を復活させ、梅農家体験としてお楽しみいただけます。染めている間に梅林の散策となります。

(所要時間) 90分

(受付期間) 9・10・11・12・1月(要相談)

(料金) ハンカチ染め1500円

トートバッグ染め3000円

(受け入れ人数) 要相談

